

第2学年 学年便り

Buildup ~ビルドアップ~

渋谷区立上原中学校
令和6年3月22日(金)
No.43

★★令和5年度 第75回 卒業式★★

3月19日(火)、令和5年度卒業式が行われました。1年後に自分たちがこの場に立つというイメージを膨らませながら、3年生の門出を祝いました。3年生の**凛々しい立ち振る舞い**は本当に素晴らしかったですね！合唱『群青』から伝わる**一体感、絆の強さ、感謝の気持ち**・・・今までの想いが全部込められていたように感じます。1・2年生も朝の声出しから頑張りましたね。「涙を我慢していたんですけど・・・後輩の歌声でやられちゃいました」と報告に来てくれた3年生がいました。きっとみんなの心を込めた『大切なもの』を届けられたのではないのでしょうか。

当日は、生徒会長の小澤くんが生徒を代表して、送ることとしての大役を立派にやり遂げました。4月から最高学年となる私たちのリーダーとして、とても頼もしい姿を見せてくれました。今回は、小澤くんの送辞を紹介します。



上原中の桜のつぼみも膨らみ始め、春の訪れを感じるころとなりました。三年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。在校生を代表し、心よりお祝い申し上げます。

三年生と廊下ですれ違うときにいつも思います。「なぜ、こんなに三年生は大きく見えるのだろう」と。その答えは単純でした。三年生は笑って、楽しんでいるのです。優しく微笑んでいたり、大きく口を開けて笑っていたり、一人ひとり思い思いの形で学校を楽しんでいました。大変なことも真剣に取り組み、その中でも笑顔を忘れない三年生。その素晴らしさはとても大きなものだと思いました。

国立競技場で行われた陸上競技大会でも、多くのことを教えていただきました。三年生が一年生のころは中止になってしまい、昨年度は二年生で初めての出場で緊張していたはずですが。しかし後輩である私にはそんな姿は一切見せず、面白くかっこいい頼れる先輩でした。今年度の陸上競技大会でも持ち前のユーモアとさわやかな笑顔で練習を、そして逆境さえも楽しみ、周りを巻き込んで練習しやすい雰囲気を作ってくださいました。そして、迎えた本番では、応援席の三年生の団結力の強さに驚かされました。今年度新設された応援団をはじめとした三年生全員が、上原中を巻き込み、選手の力になる応援をしてくださいました。さらに競技を終えた三年生は、応援してくれた仲間、戦った他校の仲間、そしてまだ競技を終えていない私にも声をかけ、元気づけてくださいました。

日々の生活の中でも、強い責任感と日常を楽しむ精神を感じます。生徒会のエコキャップ回収活動では、いつもさわやかに挨拶をし、多くのペットボトルキャップを寄付してくださいました。挨拶を返す三年生は、いつも気持ちの良い笑顔を浮かべていて、その笑顔がみられなくなることは、とても信じられません。

学校行事でも、学年を超えて互いに声を掛け合い、奮闘する姿は、私たちのあこがれでした。私が出場した体育祭の800m走は、三学年一緒に走る唯一の種目でした。三年生は競い合う立場である選手全員に「一緒にがんばろう」と声をかけ、まわりを力づけてくださいました。

どんな時も、笑顔で乗り越える三年生。真剣に、その中でも笑顔で私たちを引っ張っていった三年生。いつでも強い絆でつながっていた三年生。この壇上から見える三年生の笑顔には、これからの新たなステップへの意気込みや、上原中への感謝が感じられます。その笑顔をもう学校で見ることはありません。それはとても悲しいことではありますが、そんなときでも三年生に倣って私たちも笑顔で三年生を送りたいと思います。

私たちに多くの元気と最高の笑顔をありがとうございました。

次は私たち二年生が学校を引っ張る最上級生です。一年生と共にこの上原中を支えていきます。安心して自分の信じる道を進んでいってください。どんな道に進んでも三年生は私たちのあこがれです。持ち前のユーモアと、真剣に取り組む姿勢、そして笑顔を駆使すれば怖いものなんてありません。

最後になりましたが、これからも上原中での学びを忘れずに目標に向かって進んでいってください。以上、送る言葉とします。

令和6年 3月19日

在校生代表 小澤 光希

★★3/25(月)の日程★★

制服登校 (凜々しい姿で第2学年を終えましょう!)

- 8:25 大体育館 整列完了
修了式
- 9:00 離任式
- 9:30 教室で配布物(通知表など)
- 10:15頃 生徒下校



残すところ、あと1日となりました。

『残り姿まで美しく』できる第2学年で。